

ステージアップ

主な記事

Stage Up

- ・歌で心を開き明るい地域社会の絆をつくる声楽家 古渡智江さん
- ・インターネット川崎ガイドを運営する藤田道夫さん
- ・“地域に貢献できる喜び”が人を育てる『ボランティア育成・派遣事業』
- ・地域協働講座・☆キラリ文化教室

他の記事等

◆ ボランティア育成・派遣事業

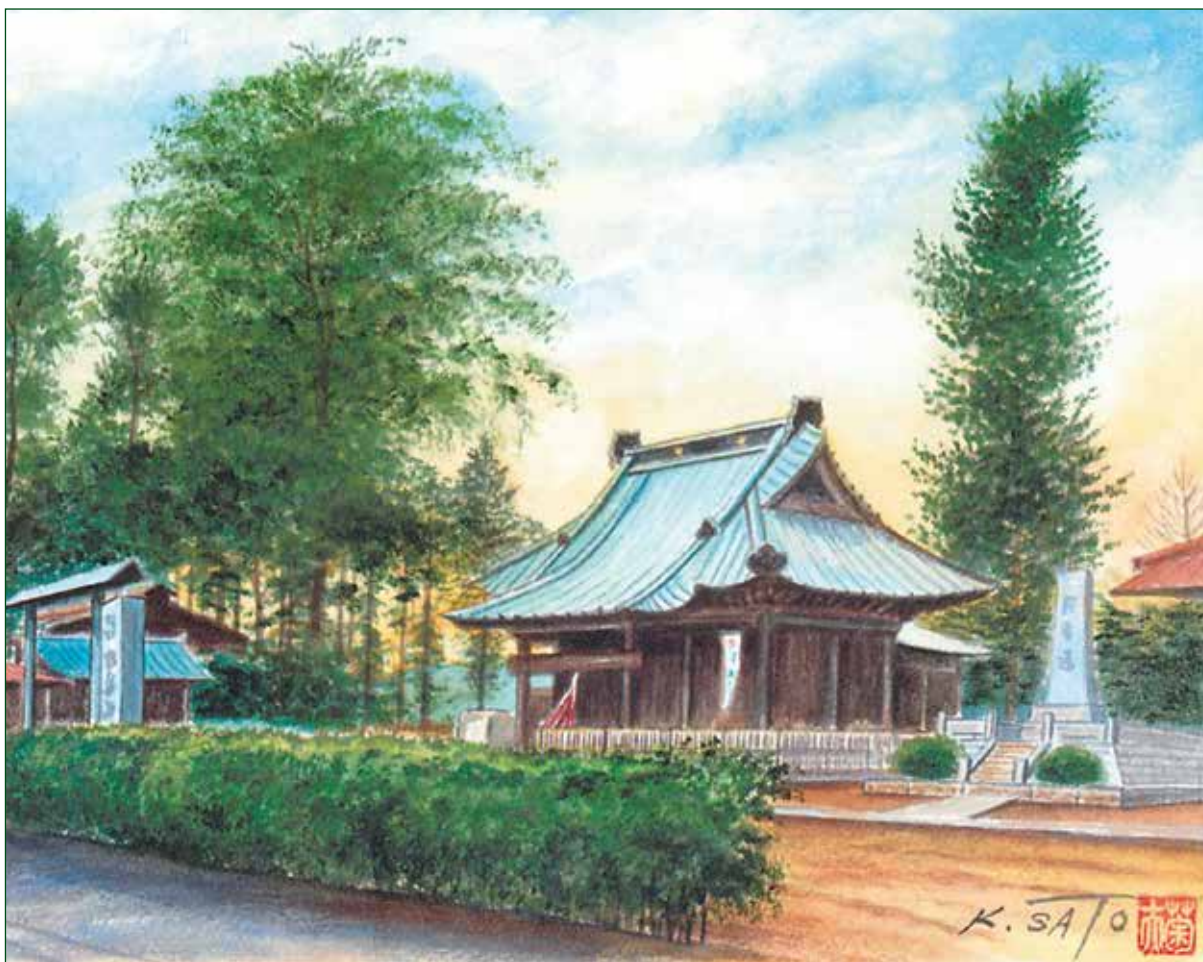
- ・PC活用授業、環境出前授業、保育、特別支援教育

◆ 施設めぐり

- ・菅生分館 (宮前市民館分館)
- ・とどろきアリーナ
- ・川崎市男女共同参画センター (すくらむ21)

◆ 情報ポケット

- ・2017年度 後期 地域協働講座 (4講座)
- ・秋の☆きらり文化教室 (6教室)
- ・お楽しみコーナー クイズに答えよう



(2017.6.29撮影)

<川崎百景> さとう菊夫シリーズ⑨ たちばな 橋樹神社 1975年 アクリル

橋樹神社は旅路の平安無事を祈る神と伝えられ、地名の始まりともいえる古代のロマンが残されている。大和朝廷の大将だった日本武尊(やまとたけるのみこと)は、妃(きさき)の弟橘媛(おとたちばなひめ)を連れ、東征のため相模から上総の国(千葉県)へ船で渡ろうとしたとき、暴雨風で海が荒れ、船が沈みそうになった。弟橘媛は海神の怒りをしずめようと意を決し海中に身を投じたところ、海はなぎ、船は水を切るように進み、媛の遺品がこの神社に流れ着いたという伝説が残っている。

【20数年～40年ほど前の川崎の四季、田園風景、名所、茅葺の民家、寺社仏閣等を描いてこられたさとう菊夫さんの作品をシリーズでお届けします】



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

http://www.kpal.or.jp/ Eメール:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。